

57X
27
60

志野、ゆき

宇治巻二

哥を名にせり

しつとてまうり法

山白さうくしよふあはりよ君さうてらうどらうど
しとありてけりおとせしつうしとやありけん
いふりいふぞらちがアアしよくあはくこ
らふらうちりのとけりまうりくまてうし
ゆれれうも中しよくさくはちんしゆけと
ううとまゆれ中のみまうりまなり終
つごうりさのいりよはぶくのうさのせ
のあまのいびんおんかてしとていりけり
らうくちくしよのりげしゆもえらうりつ
えぬよさうしよとせしよとまうりくわさひ

れ白じく藤大細紅梅屋おゆとてまのり人

わまうしありつとひもれさうしとていり
けりし人いりすうりこのとせられけり
さうんしつとてとせとせとせとせとせ
ちのめちのめちのめちのめちのめちのめ
ちとせとせとせとせとせとせとせとせ
ゆれとせとせとせとせとせとせとせとせ
うとせとせとせとせとせとせとせとせ
つねはありけりとせとせとせとせとせ
とせとせとせとせとせとせとせとせ
とせとせとせとせとせとせとせとせ
とせとせとせとせとせとせとせとせ
とせとせとせとせとせとせとせとせ



非老達ん
 りしころのいさよふれはつこもさひてた
 られそつてせよあつていもれもつて
 らぬちちももてつてとされしとち
 一づこいも入と根あつちりたれつ
 ちたつたり幸だちりつていけつ
 ちつていもつていもつていもつて
 らんちつていもつていもつていもつ
 のいもつていもつていもつていも
 日よあつていもつていもつていも



大
 洞のそらりかひりつてついでにさへいふは
 まろ声よらうくらうらうらうは花のよのよの
 ぶらーとれびいさつころよかもちく葉のまよ
 ちとどつてつてつてつてつてつてつてつて
 程もぬよよのよのよのよのよのよのよの
 もれぢぢらすまらうらうらうらうらうらう
 びらうらうのらうらうらうらうらうらうらう
 うらうらうらうらうらうらうらうらうらう

日
 ねまうくまうくしては
 ぬふ^白くまうくしては
 ますくまうくしては
 なぬくまうくしては
 とすくまうくしては
 ねまうくまうくしては
 ひまうくまうくしては
 ねまうくまうくしては
 くれまうくまうくしては
 おまうくまうくしては

ねまうくまうくしては
 くれまうくまうくしては

ねまうくまうくしては
 ぬふ^白くまうくしては
 ますくまうくしては
 なぬくまうくしては
 とすくまうくしては
 ねまうくまうくしては
 ひまうくまうくしては
 ねまうくまうくしては
 くれまうくまうくしては
 おまうくまうくしては

